

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和2年1月20日(月) No.49

発行人

今年はまだ生もの食べてない。寿司食べたい～の川崎先生。でも大腸が・・・

☆☆☆令和2年もまた雑感です(^)v☆☆☆

・「校長先生～、連休にディズニーランド行って来た～♪」と3年生女の子。「いいなあ～。でも連休だから混んでたでしょう?」「うん、だからパパと妹が迷子になった!」。大丈夫ですよ。そのパパと妹の姿はしっかり浮かんできてますよ～(*・^*)。しかし、もうディズニーの行列に挑む勇気の無い初老の川崎・・・。

・「そしてそしてね、昨日ママに前髪切られてこんなになっちゃった!!」と言って帽子を取って見せてくれた前髪・・・。ごめん、プっとしてしまった(=^・^=)。

・なにやら木製のイスを持って登校してくる3年生男の子。なんだ、なんだ?結構本格的なイスではないかい。それもこれは材質はヒノキだな。クギだって真ちゅうの丸頭クギ。これって打つの難しいんだ。じっくり見ていると、”若手大工の会”なる刻印がしてある。なるほど、大工さんが指導して作ったものか。納得納得(=^・^=)。

・朝の玄関前。花壇に腰かけている6年生男子。奥から駆けてきてその隣にひょっこり腰を下ろす3年生男子。その男子と追いかけてこしている1年生女子。「〇〇君のジャンパー取ったあ～」と自慢げに言いに来る1年生男子。〇〇ちゃ～ん!!と、同級生のお女子に駆け寄り4年生女子。男の子も女の子も、下級生も上級生も、みんな家族のように仲良く遊んでいる。凍てつくような寒い朝でも、みんなニッコニコだ。

・だけど、そんな寒い朝でも半袖短パンの子がポツポツいる。通りかかる車の運転手さんが笑っているのがわかる。大人には信じられない感覚。手袋していても指先が冷たいというのに(^_~)。

・掃除の時間、山のようにになっている木の葉を、きちんと積み上げてくれる3年生。この大量の木の葉をどうしよう?腐葉土にしても学校では使いきれない。畑に持って行くしかないのかな。それか、来年の秋まで見ないふりをしようかな(^_~)。

・1年生男の子に「校長先生ジャンケン弱い～。もっと本気出して～」と言われた。いやいやいや、川崎は常に本気で全力ですよ。老若男女に手加減なんてしませんよ。わざと負けるなんて高等なテクニック持ってません(┐_┐)。あなたたちが強いのだ。

・「校長先生!日曜日は下の方を走ってました?」と3年生男の子。はい、おっしやる通り。最近体調不良(大腸が炎症・・・決して不摂生やお酒ではありませんよ)で運動不足なので、ゆっくりとトレーニングしてました。はい、ウォーキング中のお父さんお母さんとも出会いましたし、けっこう保護者の皆様の車とはすれ違っている気もしています。